

平成 29 年度 新鳥取県史講演会



郷土の戦争 役場文書から読み解く 米軍記録と

上機、米子に來る音
主として軍事施設盲爆
主として軍事施設盲爆
主として軍事施設盲爆

事前の参加
申し込み、参加料とも
不要

鳥取県立公文書館県史編さん室は平成 29 年 3 月に『新鳥取県史 資料編 近代 6 軍事・兵事』を刊行しました。本書には県内の軍事・兵事に関する重要資料 373 点を収録しています。このたび、本書の編さんを担当した専門委員が、調査収録にあたった資料の内容をわかりやすく解説する講演会を開催します。

日 時 平成 29 年 9 月 9 日(土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会 場 米子市立図書館 2 階研修室 (米子市中町 8 番地 TEL: 0859-22-2612)

第1部 「太平洋戦争～米軍資料による山陰地方の標的情報と攻撃」

講師 : 岩佐 武彦氏 (県史現代部会・調査委員)

太平洋戦争における米軍との戦いと山陰地方との関わりを、真珠湾攻撃に参加した 16 号潜水艦日誌や米国戦略爆撃調査団 (USSBS) の本土標的情報により紹介する。

第2部 「村役場史料から読み解く徴兵・召集」

講師 : 喜多村理子氏 (鳥取短期大学非常勤講師、現代部会編さん委員)

尚徳村役場兵事関係綴りや終戦時に焼却をまぬがれた『二部村兵事動員日誌』などの資料を用いて、郷土の人々がどのようにして戦場に送り出され、闘い、そして帰還したのかを具体的に辿ります。

主催 : 鳥取県立公文書館県史編さん室、伯耆文化研究会 ※当日は、『新鳥取県史 資料編 近代 6 軍事・兵事』等の当館刊行物を販売します

問い合わせ : 鳥取県立公文書館県史編さん室 (鳥取市尚徳町 101 電話 0857-22-4620 · 担当 : 西村)

近代6 軍事・兵事

本書は、1868年（慶應4・明治元）から1946年（昭和21）までの、鳥取県における軍事・兵事に関する重要資料373点を翻刻、収録。戊辰戦争における鳥取藩兵の戦い、歩兵第四十聯隊、歩兵第六十三聯隊の設置過程、大山軍馬補充部の設立と廃止、美保関海難事故の状況、満州事変から太平洋戦争に至る郷土部隊の戦いなど、県民と軍隊との関わりを具体的に示す資料を厳選。また、軍隊を支えた兵役制度や援護制度の運用実態について、時期による違いや変化が浮き彫りになるような史料を抽出。さらに太平洋戦争期における米軍との戦闘については、真珠湾攻撃に参加したイ16号潜水艦の日誌や美保飛行場の夜間哨戒記録を初めて収録したほか、米艦載機による美保・米子・大山口空襲等の戦闘報告書を訳出。

目次

- 第1章 戊辰戦争と鳥取城
- 第2章 微兵制の変遷
- 第3章 日清戦争と鳥取連隊の創設
- 第4章 日露戦争と鳥取
- 第5章 陸軍軍馬補充部大山支部
- 第6章 鳥取招魂社と招魂祭
- 第7章 大日本帝国在郷軍人会
- 第8章 第一次世界大戦から軍縮時代へ
- 第9章 兵役法
- 第10章 満州事変
- 第11章 日中全面戦争
- 第12章 戦争の拡大
- 第13章 米軍空襲と本土防衛
- 第14章 戦場の記録・銃後の記録
- 第15章 援護と戦歿者

鳥取県立公文書館行

ファクシミリ 0857-22-3977

配送申込書

下記の申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください（Eメールによる申込みも可）。

- ①申込書が到着次第、郵便、ファックスまたはEメール等にて、入金方法をご連絡します。
- ②入金確認後、書籍を発送します。

書名	近代6 軍事・兵事 【5,000円】		冊
フリガナ			
氏名	※必須		
住所	〒		
送付先	〒		
※上記住所と異なる場合のみご記入ください。			
電話	()	-	※必須
ファクシミリ	あり 番号 ()	-	なし
電子メール	あり アドレス	@	なし

※代金前納・送料は購入者負担です。送料は冊数・配送先によって異なります。※振込手数料は別途ご負担ください。※ご記入いただいた個人情報は、書籍の販売目的以外には使用いたしません。